

授業の概要

補綴装置を製作するために必要な顎口腔を構成する諸器官の機能の基礎と臨床について学修する。

- 教科書：最新歯科技工士教本 顎口腔機能学（医歯薬出版）
- 参考資料：プリント配付
- 授業時間：水曜日 18:00～18:45
- オフィスアワー：高津 匡樹 (takatu.masaki@nihon-u.ac.jp) 金曜日 17:00～18:00
木内 浩子 (kiuchi.hiroko@nihon-u.ac.jp) 金曜日 16:00～17:00
- 成績評価：定期試験（80%）と平常試験（20%）で評価する。平常試験後に解説を行いフィードバックする。
- 注意事項：教科書と配付プリントを持参すること。
- 授業方法：教科書に沿った内容のスライドとプリントを使用して講義を行う。第5, 8, 10, 15回時に平常試験と解説を実施する。
- 準備学習：事前に講義内容を教科書で確認しておくこと。平常試験を実施するので復習すること。
- 準備学習時間：予習と復習それぞれに講義時間と同等の時間を充てること。
- 実務経験：高津 匡樹：現在、在職する日本大学歯学部で担当する咬合学概論や顎機能分析学などの講義および、附属歯科病院における補綴歯科治療や顎関節症治療の経験を基に、歯科医師の立場から歯科技工学において必要な咬合や顎口腔の機能について学ぶ場を提供したいと考えています。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第1回 10月2日 高津 匡樹	顎口腔機能学概説	・ 顎口腔系の形態と機能および、これらを維持、回復する目的を概説できる。
第2回 10月9日 高津 匡樹	1. 顎口腔系の形態 1) 歯と歯列 2) 顎口腔系を構成する骨 (教) pp. 1-4	・ 歯列と咬合関係を説明できる。 ・ 顎口腔系を構成する骨を概説できる。
第3回 10月16日 高津 匡樹	1. 顎口腔系の形態 3) 顎口腔系に関する筋 4) 顎関節 (教) pp. 5-10	・ 顎顔面の筋の形態的特徴と機能を説明できる。 ・ 顎関節の構造と機能を説明できる。
第4回 10月23日 高津 匡樹	1. 顎口腔系の形態 5) その他の軟組織 6) 顎口腔系の神経支配 (教) pp. 10-11	・ 顎関節の構造と機能を説明できる。 ・ 顎口腔の神経支配を概説できる。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第5回 10月30日 高津 匡樹	1. 顎口腔系の形態 まとめ (教) pp. 1-11 「平常試験1」, 解説	<ul style="list-style-type: none"> 顎口腔系の形態について総合的に理解できる。 第1回～5回の講義内容を再確認し, 理解度を深めることができる。
第6回 11月6日 高津 匡樹	2. 顎口腔系の機能 1) 顎口腔系とその機能 2) 顎口腔系の機能と形態の維持 (教) pp. 13	<ul style="list-style-type: none"> 顎口腔系の機能を説明できる。 顎口腔系の機能と形態を維持する意義を概説できる。
第7回 11月13日 高津 匡樹	2. 顎口腔系の機能 3) 下顎運動の分析に関する基準点・基準面 4) 咬合に関する平面 (教) pp. 14-18	<ul style="list-style-type: none"> 下顎運動の分析に必要な基準点を説明できる。 咬合に關与する平面を説明できる。
第8回 11月20日 高津 匡樹	2. 顎口腔系の機能 まとめ (教) pp. 13-18 「平常試験2」, 解説	<ul style="list-style-type: none"> 顎口腔系の機能について総合的に理解する。 第6回～8回の講義内容を再確認し, 理解度を深める。
第9回 11月27日 木内 浩子	3. 下顎位 1) 咬頭嵌合位 2) 中心位 (教) pp. 19-20	<ul style="list-style-type: none"> 下顎位の定義を説明できる。
第10回 12月4日 木内 浩子	3. 下顎位 3) 下顎安静位 4) 偏心咬合位 (教) pp. 20-22	<ul style="list-style-type: none"> 下顎位の定義を説明できる。
第11回 12月11日 木内 浩子	3. 下顎位 まとめ (教) pp. 19-22 「平常試験3」, 解説	<ul style="list-style-type: none"> 下顎位について総合的に理解する。 第9回～11回の講義内容を再確認し, 理解度を深める。
第12回 12月18日 木内 浩子	4. 下顎運動 1) 下顎運動の種類 2) 下顎の基本運動 (教) pp. 23-26	<ul style="list-style-type: none"> 下顎の基本運動の種類と特徴を説明できる。
第13回 12月25日 木内 浩子	4. 下顎運動 3) 下顎の限界運動 (教) pp. 26-29	<ul style="list-style-type: none"> 下顎の限界運動を説明できる。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第14回1月8日 木内 浩子	4. 下顎運動 4) 下顎の機能運動 (教) pp. 30-33	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下顎の機能運動を説明できる。
第15回1月15日 木内 浩子	4. 下顎運動 まとめ (教) pp. 23-33 「平常試験4」, 解説	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下顎運動について総合的に理解する。 ・ 第12回～15回の講義内容を再確認し, 理解度を深める。